

日本循環器学会 JCS-ReSS データ利用細則

第 1 条：総論

1. データ利用申請者は、申請期間中に「データ利用許可申請書」（様式 1）を各自ダウンロードし、作成した書類を日本循環器学会 JCS-ReSS 事務局に送付する。
2. 蘇生科学検討会 JCS-ReSS データ活用委員は蘇生科学検討会のメンバー全員および教育研修/集中救急委員会（委員長）、集中・救急医療部会（部会長）で構成する。
3. 蘇生科学検討会 JCS-ReSS コアメンバーは、蘇生科学検討会の統計責任者、副検討会長および検討会長から構成される。
4. JCS-ReSS データ活用委員は、「データ利用許可申請書」（様式 1）に修正等が必要か否かを審査する。修正等が必要な場合は、再提出のうえ再審査する。
5. JCS-ReSS データ活用委員の審査で承認を得れば、データ利用申請者は日本循環器学会 JCS-ReSS 事務局の指示に従いデータをダウンロードする。
6. JCS-ReSS データを JCS-ReSS データ活用委員の承認なしに解析・報告・論文化することを禁ずる。
7. 蘇生科学検討会に申請許可のない者がデータだけを手に入れること、また、データ利用者がデータを無断で修正することを禁ずる。

第 2 条：学術集会応募時の規則

1. 原則として演題応募前に、日本循環器学会事務局<itc@j-circ.or.jp>に連絡し、蘇生科学検討会 JCS-ReSS コアメンバーに了解を得る。
2. 応募時のデータ利用者（著者）および共著者は、以下のように記載する。
 - 1) データ利用者（著者）、データ解析関係者（データ利用者の判断で許容される範囲内で追加）、JCS-ReSS コアメンバーの順で記載する。
 - 2) 各著者に所属施設名と研究組織名を併記できる場合には、研究組織名は JCS-ReSS Group とする。
 - 3) JCS-ReSS とは、Japanese Circulation Society - Resuscitation Science Study の略である。
 - 4) 演題登録時に研究組織全体を記載できる場合には、and the JCS-ReSS Investigators を追加する。
3. 著者の所属に JCS-ReSS を記載できない場合には、タイトルの後ろに JCS-ReSS を追記する。

第 3 条：JCS-ReSS 論文化の規則

1. データ利用者（著者）は、論文初校作成後、日本循環器学会 JCS-ReSS 事務局に送る。JCS-ReSS 事務局は蘇生科学検討会 JCS-ReSS コアメンバーに転送する。その後、コアメンバーは申請書に矛盾なくデータが利用されているのかを確認し、データ利用申請者らに返信する。これらのやり取りは、日本循環器学会 JCS-ReSS 事務局で管理する。
2. 投稿許可後に、論文を投稿する。
3. 論文投稿時のデータ利用者（筆頭著者）および共著者は、以下のように記載する。

- 1) データ利用者（筆頭著者）、データ解析関係者（データ利用者の判断で許容される範囲内で追加）、JCS-ReSS コアメンバーの順で記載する。

【著者記載順序】

データ利用者（筆頭著者）、・・・・・・、蘇生科学検討会（統計責任者）、（副検討部会長）、（検討部会長）

「・・・・・・」にデータ利用者の判断で許容される範囲内でデータ解析・論文執筆関係者を追加する。

論文投稿時点での蘇生科学検討会（統計責任者）、（副検討部会長）、（検討部会長）を事務局に必ず確認する。

※論文に対する責任の発生は、データ利用審査会時点ではなく、論文投稿時点の蘇生科学検討会コアメンバー（統計責任者、副検討会長、検討会長）とする。

- 2) 研究組織名は JCS-ReSS Group とする。and for the Japanese Circulation Society Resuscitation Science Study (JCS-ReSS) Group または on behalf of the Japanese Circulation Society Resuscitation Science Study (JCS-ReSS) Group

① 過去の記載例 1. (Circulation. 2012;126:2844-2851.)

Taku Iwami, MD, MPH, PhD; Tetsuhisa Kitamura, MD, MSc, DrPH; Takashi Kawamura, MD, PhD; Hideo Mitamura, MD, PhD; Ken Nagao, MD, PhD; Morimasa Takayama, MD, PhD; Yoshihiko Seino, MD, PhD; Hideharu Tanaka, MD, PhD; Hiroshi Nonogi, MD, PhD; Naohiro Yonemoto, DrPH; Takeshi Kimura, MD, PhD; for the Japanese Circulation Society Resuscitation Science Study (JCS-ReSS) Group

② 過去の記載例 2. (J Cardiol. 2016;67:384-391.)

Yasunori Suematsu (MD, PhD)^a, Shin-ichiro Miura (MD, PhD, FACC, FJCC)^{a, b}, Bo Zhang (PhD)^{b, c}, Yoshinari Uehara (MD, PhD, FJCC)^{a, b}, Masahiro Ogawa (MD, PhD)^{a, b}, Naohiro Yonemoto (PhD)^d, Hiroshi Nonogi (MD, PhD, FJCC)^e, Ken Nagao (MD, PhD, FJCC)^f, Takeshi Kimura (MD, PhD, FJCC)^g, Keijiro Saku (MD, PhD, FACP, FACC, FJCC)^{a, b, *} on behalf of the Japanese Circulation Society Resuscitation Science Study (JCS-ReSS) Group

^aDepartment of Cardiology, Fukuoka University School of Medicine, Fukuoka, Japan

^bThe AIG Collaborative Research Institute of Cardiovascular Medicine, Fukuoka University, Fukuoka, Japan

^cDepartment of Biochemistry, Fukuoka University School of Medicine, Fukuoka, Japan

^dDepartment of Epidemiology and Biostatistics, National Center of Neurology and Psychiatry, Tokyo, Japan

^eShizuoka General Hospital, Shizuoka, Japan

^fDepartment of Cardiology, Resuscitation and Emergency

Cardiovascular Care, Surugadai Nihon University Hospital,
Nihon University School of Medicine, Tokyo, Japan
[§]Department of Cardiovascular Medicine, Kyoto University
Graduate School of Medicine, Kyoto, Japan

4. 論文投稿後の査読者コメントへの対応は原則としてデータ利用者が行う。必要あればコアメンバーに意見を求めることができる。

附則

このデータ利用細則は、2019年5月14日から施行する。

このデータ利用細則は、2025年7月22日から施行する。